



小金・ニュースレター

創刊号

～認知症の人の支援について～

松戸市では、個別事例について話し合う『地域個別ケア会議』と、地域課題について話し合う『地域包括ケア推進会議』、地域の課題を市全体で共有し話し合う『松戸市地域ケア会議』があります。今回は、『小金地域包括ケア推進会議』の中で話し合われた「地域での認知症支援」についてご紹介したいと思います。

会議では、参加者のそれぞれの立場から、認知症の方の支援に関する情報を頂きました。

ご近所同士や専門機関など、幅広い人の支援があることで、認知症の人だけでなく、地域の皆さんが安心して暮らせる町になります。みんなで認知症の人を支援しましょう！！

第1号 平成31年2月作成
編集・発行
小金高齢者いきいき安心センター
(小金地域包括支援センター)
松戸市小金3番地 高橋ビル4階
TEL047-374-5221
FAX047-349-0560



【参加機関】

町会・小金地区社会福祉協議会・高齢者支援連絡会・民生委員児童委員協議会・松戸東警察署生活安全課・松戸市消防局・松戸市立総合医療センター・松戸市高齢者支援課・小金高齢者いきいき安心センター

話し合われたこと

1

認知症に早く気づき、予防や支援をはじめめる必要がある。

2

高齢になると足腰が弱くなり、行動範囲が狭くなってしまふ。高齢者が身近な所で人と交流できる集いの場が必要。

3

高齢者が災害時に逃げ遅れないために・・・

4

本人情報を早く確認する必要がある時に、情報を携帯していると便利！！『松戸市高齢者あんしんカード』

5

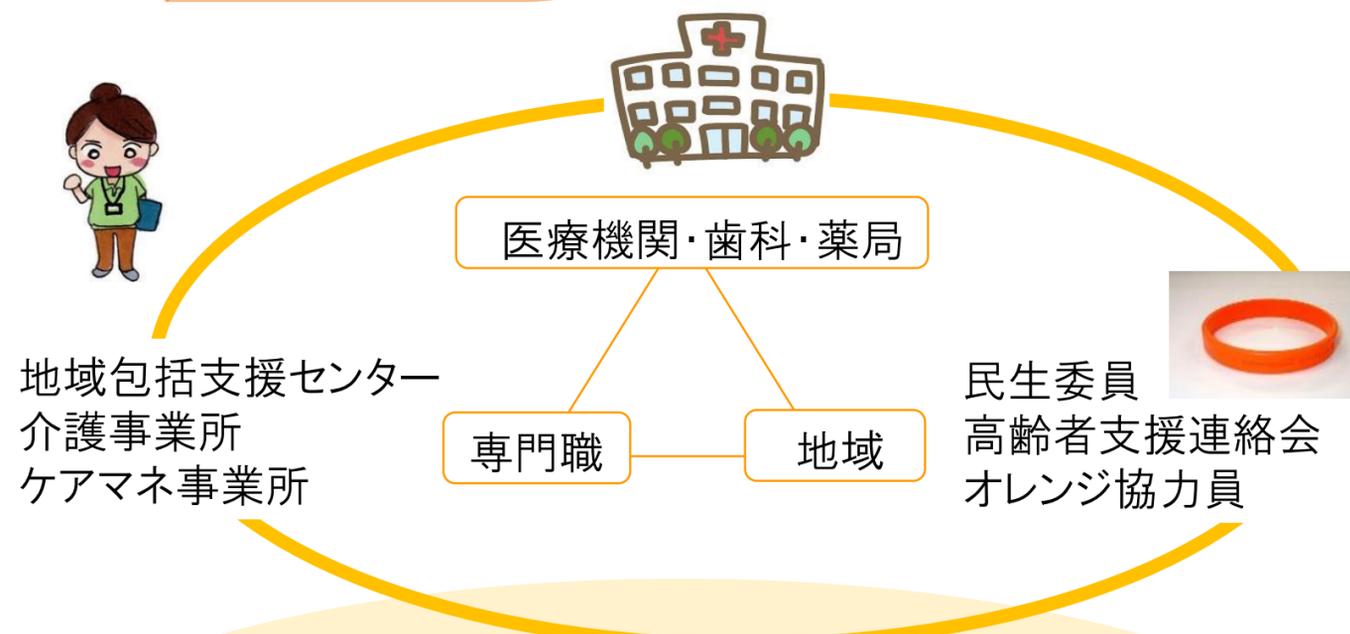
認知症の人を、地域住民や専門職、あらゆる人で見守り、力を合わせて支援するネットワークを広げよう！！

6

町の防災組織も高齢化してきて、実際に災害が起きると何かするのは体力的に難しいかも・・・

1

認知症高齢者 早期把握ネットワークの構築



『認知症を予防できるまち・まつどプロジェクト*』を活用し、ネットワークを構築し、早い段階で認知症の方を把握して予防活動を支援します。

* 認知機能の変化を早期に発見し、医師の診断やセルフケア、介護サービスに早期に取り組むことで、認知症予防を推進する。認知症予防に効果的に取組めるよう、専門職がアドバイスを行う。

医療機関や地域で認知症と思われる人に気づいたら、地域包括支援センターに連絡



専門職がアセスメントを実施



医療受診や介護サービスなどの適切な支援や地域資源につなげる

小金高齢者いきいき安心センターにご相談下さい！！
⇒ TEL 047-374-5221

オレンジ協力員が活躍しています!!

【 地域包括支援センターが行う教室への協力や独自の活動 】

- ◆ 認知症予防教室
- ◆ 認知症サポーター養成講座
- ◆ 認知症高齢者声かけ訓練
- ◆ 認知症高齢者個別支援

オレンジ協力員が、ひとりでカフェに行くのが困難な高齢者の、自宅からカフェまでの行き帰りをサポートします。

- ◆ 街カフェ～絆～
- ◆ オレンジ協力員定例会

オレンジ協力員の実践活動に向けた話し合いや、情報交換等を行います。



オレンジ協力員とは

認知症サポーター養成講座を受けた人で、さらに認知症に関する専門職と一緒に活動し、認知症の人や家族の支援を行います。(任意で登録が必要。地域包括支援センターにお問い合わせ下さい。)

2

高齢者も認知症の人も介護をしている人も子供も
誰でも気軽に集えるカフェ



街カフェ～絆～



小金地区社会福祉協議会
ボランティア



デイサービス
絆

オレンジ協力員

小金地区民生委員

街カフェは皆さんをお待ちしています
認知症を患っている方もいない方も、介護の息抜きを
したいと思う方も、お子さんも、どなたでも気軽に参加し
ていただける場所です。ほんのひと時ではありますが、
地域で寄り添える場を提供していきたいと思ひます。
(小金地区社会福祉協議会 会長小野さんより)

主催：小金地区社会福祉協議会
(TEL 047-343-8690)

運営：社協ボランティア・オレンジ協力員・民生委員

【場所】・・・デイサービス絆(久保平賀241-8)

【開催日時】・・・第4日曜日14:00～16:00

2019 年	月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	日	24	24	28	26	23	28	25	22	27	24	22

3

高齢者世帯等への 住宅用火災警報器取り付け支援

総務省消防庁の調べでは、住宅火災による死者の約7割が65歳以上の
高齢者です。住宅火災における死者の発生を防止するためには、火災を
早期に発見することの出来る住宅用火災警報器の設置が効果的です。
65歳以上の世帯等を対象に、住宅用火災警報器の取り付けをシルバー
人材センターに委託し、その費用を松戸市防火協会が負担します。

詳細は、下記にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

- 〒 270-2241 松戸市松戸新田114の5
- 松戸市防火協会事務局(松戸市消防局予防課内)
- 電話:047-363-1114
- FAX:047-363-1137

松戸市消防局ホームページ
(<http://www.city.matsudo.chiba.jp/matfd.html>)



4 松戸市高齢者あんしんカード(七福神カード)

認知症の人が救急搬送されたり、道に迷って帰れなくなったりした際に、警察や消防の出番です！！しかし、本人が名前や住所、かかりつけの医療機関などが言えないと、対応が遅れてしまいます。松戸市では、緊急時に円滑に個人情報把握出来る携帯用の緊急時カードを作成しています。松戸市高齢者安心カード、またの名を、“七福神カード”です。必要な方は、地域包括支援センター職員や民生委員にお声かけ下さい。



(表面)

フリガナ 氏名	男 ・ 女				
生年月日(明・大・昭)	年	月	日	血液型	型
住所 (松戸市)					
緊急連絡先 (※親族) 氏名	☎				
かかりつけ医	☎				
高齢者いきいき安心センター ☎047-					

(裏面)

5 支えるネットワーク

認知症の人が
ひとりで病院に来ると・・・

生活状況やお薬の情報等、診察に必要な情報が確認できないことがあります。家族や、お一人暮らしの方なら民生委員やケアマネジャー、地域包括支援センター職員等、支援者の方が情報を伝えてくれると診察がスムーズに進みます。

認知症の人が道に迷い
家に帰れなくなると・・・

警察で保護した認知症高齢者等の個人情報を本人や家族等の同意の下、住所地管轄の市町村及び地域包括支援センターに情報提供し、認知症高齢者等のケアプランや各種支援の参考として活用することで認知症高齢者等の徘徊による行方不明事案等の減少と家族の負担軽減を図ります。

6 防災について

地域の防災組織は役員が高齢化してきているのが現状です。何かあったときに、ネットワークよく動くことが出来るのか・・・無理なんじゃないか・・・と心配の声が上がっています。みんなが被災するので、支援体制が機能するまでのおよそ3日間は各家庭でのくことが必要です。その為に何が必要か・・・防災組織を活性化させることも大切ですし、何より一人ひとりの意識が大切です。そこで、地域の皆さまに防災について知っていただくため、イベントの開催を予定しています。ぜひご参加下さい。

<防災イベント(仮称)>

【開催日時】平成31年4月12日(金) 10:00～

【場所】小金市民センター2F

【対象】子供から高齢者まで

【内容】講演とブースごとのイベント(防災食の調理や防災グッズの紹介など 予定)

【申し込み・お問い合わせ】小金高齢者いきいき安心センター 047-374-5221